

日本ジャズ界を代表するミュージシャンが集まり、子どもたちのために最高の音楽を披露したいと立ち上がったドリームチームです。全身震えるような感動をお届けします。

楽しくエキサイティングに!!



「子どものためのジャズコンサート」六本木ヒルズアリーナにて

知っていますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会が、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和3年度

文化芸術による子供育成総合事業

巡回公演事業「フルノーツ with 寺井尚子」

ジャズ・クインテット

＜子どものためのジャズコンサート＞



「文化芸術による子供育成総合事業 -巡回公演事業-」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

プログラム

①「A列車で行こう」作曲:デューク・エリントン

ジャズではよく演奏される曲(スタンダードナンバー)のひとつです。
ニューヨークの地下鉄A列車を題材に作られました。

②「モーニン」作曲:ボディ・ティモンズ

ジャズでは、もっとも特徴のあるブルーノート(クラシックにはない、ジャズ独特の音階)で表現されていて、コマーシャルにもよく使われる人気の高い曲です。

③メンバーによる楽器の紹介～自己紹介も兼ねて テナーサックス、ピアノ、ベース、ドラム、ヴァイオリン

④ジャズの種類について

- デキシードジャズ 「聖者が町にやってくる」(アメリカ歌曲)
- スウィングジャズ 「シングシングシング」 作曲:ベニー・グッドマン
- モダンジャズ 「ドナ・リー」 作曲:チャーリー・パーカー

⑤「校歌」ジャズアレンジして演奏します。

休憩

⑥共演しましょう!

- A 代表のみなさんとのコラボレーション
- B 「Cジャムブルース」 作曲:デューク・エリントン
- C 「テキーラ」 作曲:ダニエル・フローレンス
- D 「さくらさくら」

⑦メドレー 皆さんのリクエスト曲を集めました。

⑧「オルフェのサンバ」作曲:ルイス・ボンファ

映画「黒いオルフェ」でカーニバルのシーンのバックに流れていた曲です。
リズムに合わせて、踊りましょう!

⑨「スペイン」作曲:チック・コリア

アランフェス協奏曲「アダージョ」(クラシック)をイントロ(前奏)に用いて、
チック・コリア(ジャズピアニスト)が、スペインのイメージでラテンのリズムを使って作った曲です。

(曲目は、都合により変更になる可能性があります) ※コロナウィルス感染予防のため、内容が変更されることもございます。

ジャズの歴史

ジャズの起源は、1900年代で今から110年位前になります。ジャズはアメリカでヨーロッパの音楽とアフリカの音楽が出会い作られました。ジャズは、ニューオーリンズという町を中心に発展していきました。ニューオーリンズはアメリカの都市となる以前はフランス領、次いでスペインの都市だった歴史があります。ヨーロッパの音楽を基にアメリカの音楽が作られていき、賛美歌、民謡、黒人霊歌、ワークソング、ゴスペル、ブルース、ラグタイム等が混ざり合い、これにアフリカの太鼓のリズムが織り込まれ“ジャズ”と呼ばれるアメリカ音楽が生まれたのです。

出演者の紹介



ふる の みつあき
古野光昭
がっ き
楽器:ウッドベース

「ベースの巨匠」と呼ばれる
日本を代表するベーシスト。

東京音楽大学卒業。NHK交響楽団元首席・檜山薫氏に師事。その後、渡辺貞夫グループ、今田勝トリオ、本多俊之グループなどのレギュラー活動を経て、日本ジャズ界最強ユニット「フルノーツ」を結成。また、久石譲ワールドドリームオーケストラ(新日本フィル)のツアー、レコーディングにも参加した。現在は、秋吉敏子、日野皓正等、多くの演奏家とセッションを重ねる他、寺井尚子等と共に子供の情操教育にも力を注ぎ、「子どものためのジャズコンサート」のバンドマスターや、NPO法人キッズファンの理事も務めている。



Photo by Masamitsu Tomita

てら い なお こ
寺井尚子
がっ き
楽器:ヴァイオリン

世界を舞台に大活躍する
ジャズ・ヴァイオリニスト。

4歳よりヴァイオリンを始める。クラシックだけでなくジャズに魅かれ、プロデビュー。「平成21年度芸術選奨文部科学大臣新人賞(大衆芸能部門)」、南里文雄賞(2008年)、ジャズディスク大賞(日本ジャズ賞)等受賞歴多数。また、8代目キャラクターとして「金鳥の渦巻」CMに出演、現在は、演奏曲が起用されている。BS-TBS「Cinemagic Café シネマジックカフェ」のパーソナリティ等、メディアへの出演も数多く、幅広い活動を展開している。

ジャズの特徴

●**アドリブ(即興演奏)** ジャズの最大の特徴は、(ソロパートによる)アドリブ(即興演奏)です。アドリブ部はテーマ(基本のメロディー)にはさまれており、「テーマ→アドリブ→テーマに戻る」という流れを基本とします。楽譜に縛られずに自由に自己表現していくアドリブの中でジャズは発展しました。

●**4ビート/アフタービート** ジャズは4ビートのもの(1小節に4分音符が4つ入る4拍子の曲)が多いです。4拍子の曲では、ヨーロッパの音楽も日本の音楽も「イチ ニイ サン シイ」のように奇数拍(1拍目と3拍目)にアクセントを置くのが基本です。これに対し、ジャズでは「イチ ニイ サン シイ」と偶数拍(2拍目と4拍目)にアクセントを置くのが基本です。これをアフタービートと言います。

●**ブルー・ノート** ジャズでよく使われるのは、ブルー・ノート・スケールといわれる音階です。ドから始まる長音階の場合、ド-レ-ミb-ファ-ソb-ラ-シb-ドのように、その第3音、第5音、第7音を半音下げた音を加えます。特に、b5の音をブルー・ノートと呼びます。

●**リズムセクション** ジャズのグループでは、ピアノ、ベース、ドラムスの全て又は一部が参加し、リズムセクションを担います。これはジャズから発展した音楽(ロックなど)にも共通している特徴でもあります。

●**どんな曲でもジャズになる** ジャズっぽく演奏すれば、どんな曲でもジャズ(っぽく)になります。ですから、ジャズの楽曲は多岐に渡ります。



かわしまてつろう
川嶋哲郎
がっ き
楽器:テナー・サックス、フルート

テナーサックスでは、実力も人気も日本ジャズ界ナンバーワン。
会社員として就職し、27歳でプロに転向。スイングジャーナル誌(現在廃刊)の読者人気投票では毎年第1位を独占し続けた。また、2007年からJazzLife誌にてサックス講座のコラムを連載中。洗足学園音楽大学講師。



きく ち たいこう
菊池太光 楽器:ピアノ

若手のトップピアニストとして
注目を集めている。

小学生の時からクラシックピアノを始め、高校時代に聴いたオスカー・ピーターソンのアルバムに影響され、ジャズピアニストを志す。多田誠司率いる「MOST」等を経て、現在は多くのミュージシャンのレギュラーを兼任し、自身のトリオでも活躍中。若手実力派ピアニスト。



こ まつのぶゆき
小松伸之 楽器:ドラムス

演奏家からの信頼が厚く、高い音楽性を持つドラマー。
音楽家の家庭に育ち、大学時代にジャズに傾倒する。椎名豊(pf)、辛島文雄(pf)トリオ等を歴任し、多岐にわたり活躍する。ジョン・ヘンドリックス、ジェームス・ムーディー、スライド・ハンプトン、ランディー・ブレッカーといったジャズジャイアントの面々とツアーを共にした経験も持つ。